

第11回「高校生ビジネスプラン・グランプリ」開催結果

応募総数 5,014件(505校)

出張授業実施先 472校



グランプリ
 田園調布学園高等部
[中村 美月]
プランタイトル
世界の女性を幸せにする
「テック・ドミトリー」



準グランプリ
 栄東高等学校
[中藤 凜音]
プランタイトル
廃棄ウニ殻を漆喰に
株式会社ウニコーンの石灰ビジネス



審査員特別賞
横浜市立南高等学校 [Algalchemy～藻類Algaeで鍊金Alchemy～]
プランタイトル 地球温暖化を糸状藻類で止めるバイオ燃料と土壤改良材の二刀流

静岡県立伊豆伊東高等学校 [伊東ヤンケアフレンズ友の会]
プランタイトル 全国に広げよう!ヤングケアラーの輪

東京学芸大学附属国際中等教育学校 [GlabelJapan]
プランタイトル 190万人の訪日ベジタリアンの食品購入援助サービス



優秀賞
香川県立高松東高等学校 [ミステリー7]
プランタイトル ~創造性を育てる教材~「?ミステリーボックス?」



岡山県立笠岡商業高等学校 [笠SHOP探究班「紫音橙龍」]
プランタイトル 北木島DAIDAIGO !GO !「きたり」

福岡大学附属若葉高等学校 [坂尻 蒔穂]
プランタイトル HelpY (小さなHelpから大きなHappyへ)

宮城県農業高等学校 [Jクレ女子会]
プランタイトル #Jクレジット革命

札幌日本大学高等学校 [自習組]
プランタイトル シェアスタディ～自習場所探しはこのアプリで一目瞭然～

▶スケジュール

応募受付期間
2024年8月20日(火)～
9月25日(水)

○応募登録・ビジネスプランシート提出締切
4月～9月 出張授業実施

9月25日(水)

ファイナリスト
(最終審査会参加者)発表
2024年11月下旬

※日本公庫の職員が、ビジネスプランを項目別に評価します。その後、外部の審査員および高校生ビジネスプラン・グランプリ実行委員会が、内容を精査のうえ最終審査会に進出するファイナリスト10組を決定します。
※全ての応募プランについて、アドバイスなどのコメントがついた審査結果を通知します。
(コメントの作成については、一部外部に委託します)。

最終審査会・表彰式の開催
2025年1月12日(日)

ファイナリスト10組による最終審査会(プレゼンテーション)でグランプリを決定します!
※最終審査会・表彰式への参加には、原則教員の引率が必要です。
※交通費など最終審査会・表彰式への参加費用(4名分[教員1名・生徒3名]まで)を日本公庫が負担します。

【会 場】東京大学伊藤謝恩ホール(東京都文京区)
【特別講演】起業家または有識者を招き、起業の意義や、社会で必要となる力についてお話しいただきます。
【審 査 員】大学教授、起業家、起業教育関係者など8名程度を予定



▶応募方法・提出書類

本グランプリのHPから「応募登録」および「ビジネスプランシートの提出」をお願いします(応募登録の際は、ID発行が必要になります)。
※郵送・メールでの提出はできませんので、ご注意ください。

応募受付期間／8月20日(火)～9月25日(水)までにSTEP1～4を完了させてください。

STEP 1

応募者情報登録

- 本グランプリのHPから、応募者情報を登録してください
(IDが発行されます)。
- 以前登録されたIDは使用できません。新たにIDを取得する必要があります。

STEP 2

応募登録

- 応募に必要な情報をWEB上で登録してください。
- ビジネスプランシートの提出には、応募登録が必要です。
- 1件の応募登録に対して、1件のビジネスプランシートの提出が可能です。2件目以降は新たに応募登録が必要です。

STEP 3

ビジネスプランシート提出

- 作成したビジネスプランシートをWEB上でご提出ください。
- ※提出期限厳守※
提出期限を過ぎたものは審査対象外として取扱います。
また、アドバイスなども行いません。

STEP 4

ビジネスプランシート提出の完了確認

- 必ず画面上でビジネスプランシートの提出が完了していることを確認してください。



▶「高校生ビジネスプラン・グランプリ」ホームページ

お問い合わせ先

日本政策金融公庫「高校生ビジネスプラン・グランプリ」運営事務局
grandprix@jfc.go.jp 03-3270-1385

ホームページは
コチラから!



日本公庫 グランプリ

検索

▲ 注意事項

- ご提供いただいた情報および今後ご提供いただく情報の利用目的は、次のとおりです。
(1)ご本人の確認
(2)応募の受け、審査および審査結果の通知・発表
(注)ご提供いただいた情報(学校名、グループ名、応募者氏名、プラン概要、ビジネスプランシートの内容等)をホームページなどで公表することがあります。
(3)アンケートの実施等による調査・研究および参考情報の提供
- 複数の学校の生徒で構成されたグループによる応募も可能です。
- 応募プランが本グランプリの過去の受賞プランに類似していると日本公庫が認めた場合は、表彰の対象とならない可能性があります。
- 審査についての個別の問い合わせには応じられません。
- 応募用紙などの返却はいたしません。
- 虚偽の事実や濫用などが判明した場合は、結果発表後においても受賞を取り消すことがあります。
- 応募プランに関する特許権などの知的財産権の取得については、必要に応じてあらかじめ応募者が行ってください。

募集内容

若者ならではの自由な発想や創造力を活かした次のプラン

- 人々の生活や世の中の仕組みをより良いものに変えるビジネスプラン
- 地域の課題や環境問題などの社会的な課題を解決するビジネスプラン

(注1)商品化が完了し、継続的に売上を上げているなど、既に事業化しているものは対象外です(試験販売や試作品製造は除く)。

(注2)他のコンテストで受賞したプランと同様のプランでも応募が可能です。

表彰内容

🏆グランプリ	【奨励金20万円】	🏆準グランプリ	【奨励金10万円】
🏆審査員特別賞	【奨励金5万円】	🏆優秀賞	【奨励金2万円】
🏆セミファイナリスト賞	【奨励金1万円】	🏆学校賞	
🏆高校生ビジネスプラン・ベスト100			

ビジネスプランの項目と審査のポイント

Point 1 商品・サービスの内容

商品・サービスに高校生・高専生ならではの豊かな発想や着眼点があるか。
人々の生活や世の中の仕組みの改善、または地域・社会に貢献する事業内容であるか。

Point 2 顧客

ニーズを把握し、具体的な顧客(ターゲット)を想定しているか。
販売方法や広告・宣伝方法が具体的で、商品・サービスの内容とマッチしているか。

Point 3 必要な経営資源

必要な経営資源(ヒト、モノ、技術・ノウハウ)等が考慮されているか。

Point 4 収支計画

ビジネスを継続できるだけの売上・利益が見込まれるか。

※最終審査会では、「プレゼンテーション力」も審査の対象となります。

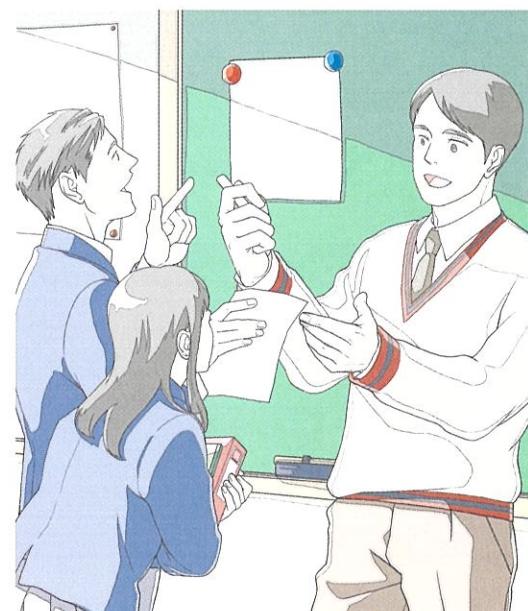
過去の参加校の生徒・教員に聞きました

Q 「高校生ビジネスプラン・グランプリ」に参加することで何が身に付きましたか?

A 情報やデータの収集方法や論理的に考えていく手法など、社会で活躍するために必要なたくさんの能力を身に付けることができました。 [生徒]

A ビジネスプランの作成を通じて、各分野の専門家や企業の方から意見やアドバイスをいただき、自分で主体的に行動することの大切さを学びました。 [生徒]

A 生徒それぞれが主体的に地域や社会に目を向けて、課題が何なのかを話し合い、解決策を模索する力が養われていると感じました。 [教員]



出張授業

無料でビジネスプランの作成をサポートします!

出張授業のメリット

- ✓ 創業支援に携わる日本公庫職員が無料であなたの学校にお伺いします。
- ✓ オンラインによる実施も可能です。
- ✓ 基礎、中級、実践など、レベルに応じた授業も可能です。
- ✓ 授業の人数・時間も、ご希望に合わせて対応します。

日本公庫の職員が学校を訪問し、無料で「出張授業」を実施します。

収支計画の立て方など、ビジネスプランの作成方法をアドバイスします。

ビジネスの基礎知識を学ぶ入門的なものから、実際にビジネスプランを作成する実践的なものまでご用意しております。
なお、授業の内容やスケジュールについては事前にご相談させていただきます。

※出張授業をご希望の場合は、本グランプリのホームページからお申込みください。

※出張授業の実施は、原則、先着順となりますので、申込いただいた場合でも出張授業を実施できないことがあります。あらかじめご了承ください。

※自主学習資料をご用意しています。ご希望の方は本グランプリのホームページをご確認ください。

授業内容

●基礎編

入門的な内容です。ビジネスの基礎知識について学びます。

●中級編

基礎編の復習やビジネスアイデアの発想方法について学びます。

●実践編

実践的なプラン作成のポイントや収支計画の立て方について学びます。

●ブラッシュアップ

皆さんが考えたビジネスプランのブラッシュアップをお手伝いします。

●ビジネスプラン発表会

プレゼンテーションの手法を学びます。

